

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請(1号機原子炉格納容器窒素封入ライン他撤去工事等)に係る面談
2. 日時：令和2年6月24日(水) 10時10分～12時00分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁 原子力規制部
東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
知見主任安全審査官、松井安全審査官
検査グループ 専門検査部門
宮崎上席原子力専門検査官
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー 福島第一原子力発電所 担当6名(テレビ会議システムによる出席)

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、本年4月22日に申請のあった実施計画の変更認可申請(1号機原子炉格納容器窒素封入ライン他撤去工事等)について、前回面談時の質問について、資料に基づき説明があった。
 - ✓ 1号機使用済燃料プール冷却ポンプ用電動機の取替えに当たり、耐震評価を再評価しているが、重量がポンプ重量の増加分以上に増やしている理由については、今回の評価では、JEAC4601の評価手法に準拠したため、評価としての質量を変更したこと。
 - ✓ 窒素封入ラインの切離し作業における作業員1人当たりの計画最大被ばく線量は、13.05mSvとしていること等。
- 原子力規制庁は、上記説明を確認した。

6. その他

資料：

福島第一原子力発電所1号機原子炉格納容器窒素封入ライン(不活性ガス系)撤去について

福島第一原子力発電所1号機FPCポンプの電動機取替に関する補足説明資料